

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年4月10日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年4月10日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【6号機タービン主蒸気止め弁のエリア監視カメラ操作回路用補助継電器の不具合について】 6号機タービン主蒸気止め弁のエリア監視カメラ操作回路用補助継電器2個に動作不良を確認。 なお、当該主蒸気止め弁エリアの監視には影響はなし。 今後、当該補助継電器を交換。	GⅢ	4月4日
2	【1～4号機集中監視システムのモニタ表示不良について】 1～4号機集中監視システムのモニタ4台に画面の表示不良を確認。 確認の結果、監視端末パソコンの故障を確認。 このため、予備の監視端末パソコンに当該モニタを接続し、正常表示を確認。 今後、当該監視端末パソコンを修理。	GⅢ	4月5日
3	【3号機燃料取扱設備駆動用流体冷却系冷却ポンプの制御ケーブルコネクタ内の混触※について】 3号機燃料取扱設備試運転において、駆動用流体冷却系冷却ポンプのポンプ電源を入れ、起動信号を入れる前にポンプが起動する事象を確認。 調査の結果、当該ポンプの制御ケーブルコネクタ内の混触を確認。 今後、当該制御ケーブルコネクタ部を調査、対策を検討。 ※混触：異なる回路の2つ以上の電線が意図せず互いに接触し通電する状態のこと。	GⅢ	4月6日